

2023年8月18日

各 位

会 社 名 株式会社エム・エイチ・グループ
本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11-1
代 表 者 代表取締役兼執行役員社長 朱 峰 玲 子
(コード：9439 東証スタンダード)
問 い 合 せ 先 取締役兼執行役員管理本部長 家 島 広 行
(T E L) 0 3 - 5 4 1 1 - 7 2 2 2

関係会社貸倒引当金戻入額及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年6月期第4四半期連結累計期間において関係会社貸倒引当金戻入額及び特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 関係会社貸倒引当金戻入額の計上

当社の連結子会社である株式会社アトリエ・エム・エイチ（以下「AMH」という）は、コロナ禍の影響を大きく受けた結果、2021年6月期より財政状態は債務超過に転じ、当連結会計年度（2023年6月期）末日現在においても解消はされておられません。

しかしながら、2023年6月期のAMHの個別財務諸表において当期純利益36百万円を計上し、業績は回復傾向にあることから、当社が有するAMHに対する金銭債権について回収可能性を検討した結果、2023年6月期第4四半期連結会計期間の当社個別財務諸表の営業外収益において21百万円を関係会社貸倒引当戻入額として計上することといたしました。

なお、当該関係会社貸倒引当金戻入額は、連結財務諸表上では相殺消去されます。

2. 特別損失の計上

(1) 関係会社株式評価損

当社の連結子会社であるアーツ株式会社は、2016年4月より同社の全株式を取得し、ヘアメイク事業メディア部門として安定した業績で推移しております。他方、取得時から現在まで一定期間が経過しており、アーツ株式会社に係る関係会社株式の簿価と同社の純資産額が50%以上乖離していることから、今後の純資産額の回復可能性を検討した結果、同社の関係会社株式の簿価を同社の純資産額まで減額することとし、2023年6月期第4四半期連結会計期間の個別財務諸表の特別損失において関係会社株式評価損131百万円を計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結財務諸表上では相殺消去されます。

(2) 減損損失

2023年6月末をもって閉店することを決定した直営店1店舗及び2023年7月をもって閉店することを決定した直営店1店舗に係る原状回復費用について、「資産除去債務に関する会計基準」に基づく既計上額と当該原状回復費用見積額との差額を有形固定資産と固定負債にそれぞれ9百万円計上いたしました。続いて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当該直営店の閉店時までの回収可能性を慎重に検討した結果、当該直営店の固定資産について帳簿価額を回収可能額まで減額し、9百万円を減損損失として2023年6月期第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間の特別損失に計上いたしました。

(3) 店舗閉鎖損失

上記(2)店舗閉鎖損失に記載の直営店2店舗に係る閉店費用について2023年6月期第4四半期連結会計期間の連結財務諸表の特別損失において店舗閉鎖損失2百万円を計上いたしました。

以上